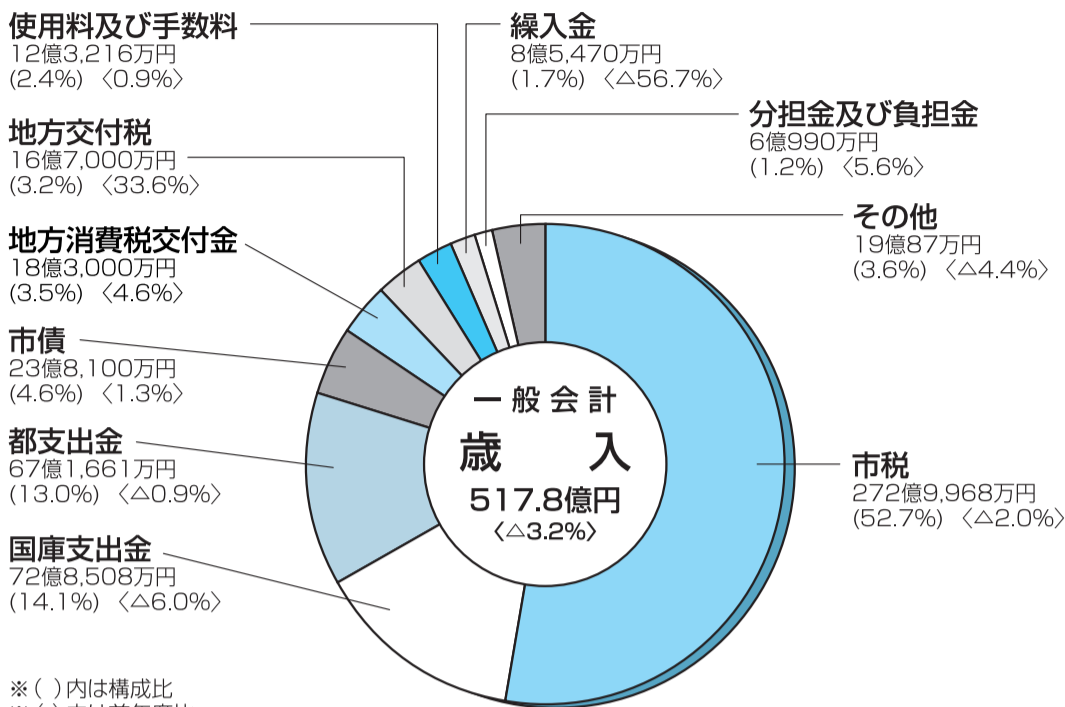
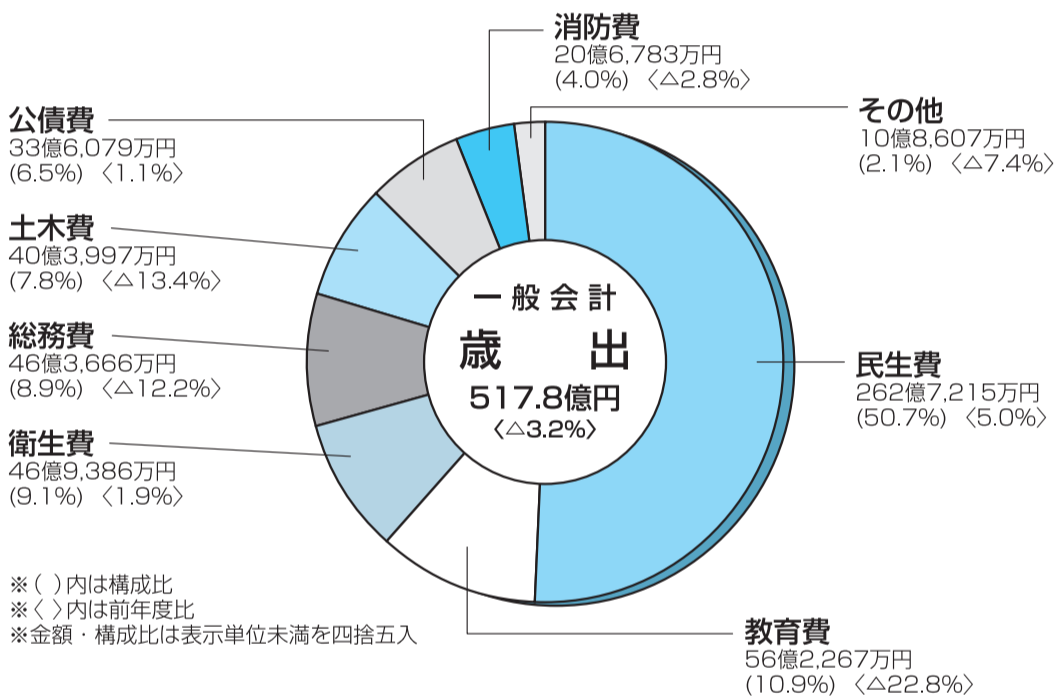


平成24年度一般会計予算構成図

一般会計予算総額 517億8,000万円 (前年度比3.2%減)



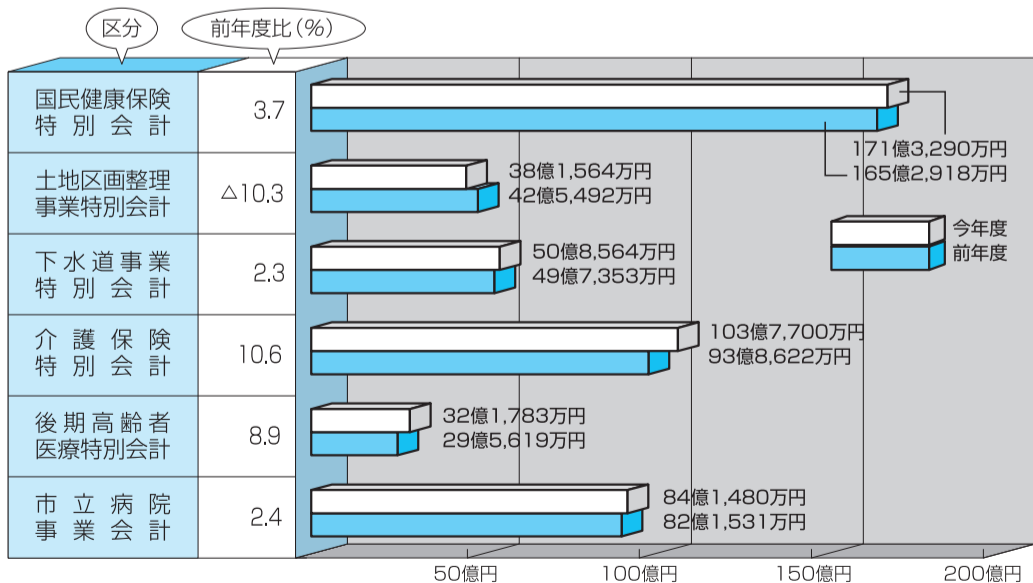
※()内は構成比
 ※< >内は前年度比
 ※金額・構成比は表示単位未満を四捨五入



※()内は構成比
 ※< >内は前年度比
 ※金額・構成比は表示単位未満を四捨五入

平成24年度特別会計予算前年度比較図

特別会計予算総額 480億4,380万円 (前年度比3.7%増)



★国民健康保険特別会計
 採決は、前年度に比べ3.7%増の171億3,290万円と決まりました。

★土地区画整理事業特別会計
 採決は、前年度に比べ10.3%減の38億1,564万円と決まりました。

★下水道事業特別会計
 採決は、前年度に比べ2.3%増の50億8,564万円と決まりました。

★介護保険特別会計
 採決は、前年度に比べ10.6%増の103億7,700万円と決まりました。

★後期高齢者医療特別会計
 採決は、前年度に比べ8.9%増の32億1,783万円と決まりました。

★市立病院事業会計
 採決は、前年度に比べ2.4%増の84億1,480万円と決まりました。

平成24年度予算の審議から

一般会計予算 原案可決

平成24年度一般会計予算特別委員会は、3月19日、22日の3日間、にわたり開催され、古池初美委員長、窪田知子副委員長のもと、慎重な審査が行われました。

委員会では、延べ53人の委員から質疑や行政への提言、指摘が活発に行われました。なお、平成24年度日野市一般会計予算の原案は、歳入歳出のおの51億8千万円であり、前年度比17億円、3.2%の減となつています。

主な質疑としては、まず歳入全般では、資源物

の売り払い代金額が平成22年度決算と同額である理由を問う、地方交付税が前年度比4億円増の16億円になった根拠を問う、9月に改定される予定の使用料・手数料の算定基準を問う、放置自転車等撤去手数料について月平均撤去台数の算出根拠を問う、などがあつました。

次に、歳入全般について、総務費では、新聞購読世帯が減少している中、広報を市民に配布する方法を問う、自転車の交通安全対策について問う、本庁舎整備経費の耐震診断業務委託料の財源は何か、民生費では、在宅高齢者支援事業の緊急通報システム事業協力員謝礼が減額された理由は何か、成年後見制度利用支援事業の状況と課題について問う、民生委員数の現状及び定員の基準について問う、生活保護費の受給の実態等について問う、衛生費・労働費では、平成31年度稼働を目指している建て替え焼却炉の規模について問う、被災地

のつ子元氣プールの存続が、がん検診の無料化の維持、敬老大会の存続、カワセミ商品券の維持等を主な内容とする予算の編成替えを求める動議が提出されました。動議に対する質疑、意見の後、採決を行い、賛成多数で可決されました。原案が賛成多数で可決すべきものと決まりました。

そして、3月30日の本会議において、委員長報告、質疑が行われました。各党派の代表による採決案に対する意見表明の後、採決が行われ、平成24年度一般会計予算は、賛成多数で原案のとおり可決されました。

委員会では、延べ53人の委員から質疑や行政への提言、指摘が活発に行われました。なお、平成24年度日野市一般会計予算の原案は、歳入歳出のおの51億8千万円であり、前年度比17億円、3.2%の減となつています。

のつ子元氣プールの存続が、がん検診の無料化の維持、敬老大会の存続、カワセミ商品券の維持等を主な内容とする予算の編成替えを求める動議が提出されました。動議に対する質疑、意見の後、採決を行い、賛成多数で可決されました。原案が賛成多数で可決すべきものと決まりました。

のつ子元氣プールの存続が、がん検診の無料化の維持、敬老大会の存続、カワセミ商品券の維持等を主な内容とする予算の編成替えを求める動議が提出されました。動議に対する質疑、意見の後、採決を行い、賛成多数で可決されました。原案が賛成多数で可決すべきものと決まりました。

特別会計予算 原案可決

平成24年度特別会計予算特別委員会は、3月26日に開催され、岸原弘行委員長、江口和雄副委員長のもと、慎重な審査が行われました。

★国民健康保険特別会計
 採決は、前年度に比べ3.7%増の171億3,290万円と決まりました。

★土地区画整理事業特別会計
 採決は、前年度に比べ10.3%減の38億1,564万円と決まりました。

★下水道事業特別会計
 採決は、前年度に比べ2.3%増の50億8,564万円と決まりました。

★介護保険特別会計
 採決は、前年度に比べ10.6%増の103億7,700万円と決まりました。

★後期高齢者医療特別会計
 採決は、前年度に比べ8.9%増の32億1,783万円と決まりました。

★市立病院事業会計
 採決は、前年度に比べ2.4%増の84億1,480万円と決まりました。